

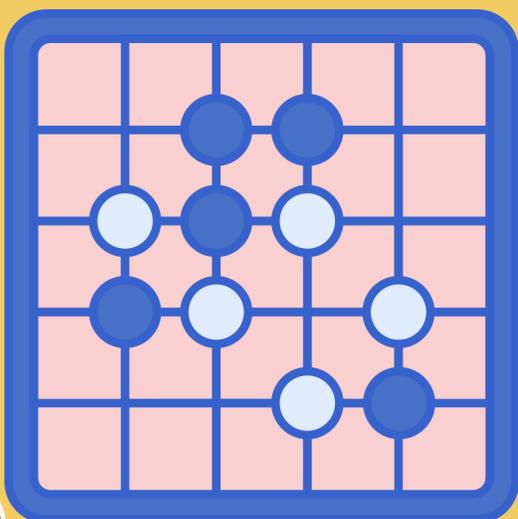
# 「琴棋書画」の 「棋」：囲碁と シャンチー①



中国の伝統的なボードゲーム競技は様々あります。日本でもとても人気です。その中で最も代表的なのは、**囲碁**と**シャンチー**です。**囲碁**は、4000年前から記録されており、今でも中国、韓国、日本の間でとても流行っています。最近では、韓国の選手**シン・ジンソ**が世界一になっています。



国際交流員が紹介する「一、二、三！楽しい中国文化」**四大雅趣**（エレガントな趣味）②



**囲碁**のルールは簡単です。黒の石と白い石があり、碁盤の上で二人のプレイヤーが競争をします。石を使って一番広い範囲を囲んだ方が勝ちです。**囲碁**は、最初「戦争を真似る」ために作られましたが、現在は、「風雅」な遊びになりました。日本アニメ「**ヒカルの碁**」は、**囲碁**選手の間での競争を描いて、日本でも、中国でも大人気のアニメでした。2020年に、中国で実写ドラマも放送されました。

# 「琴棋書画」の「棋」： 囲碁とシャンチー②



シャンチーは、2000年前から中国で記録されています。遊び方は、チェスと似ている部分があります。例えば、駒は種類によって使い方が異なります。相手の「帥・将」を先に奪うのが勝利です。



シャンチーのルールは、2人で対戦し、一方は紅、一方は黒になっています。両方16枚ずつの駒があり、「帥・将、士、相・象、馬、車、炮、兵・卒」合計7つの種類があります。



国際交流員が紹介する  
「一、二、三！楽しい中国文化」  
四大雅趣（エレガントな趣味）②